

# 福祉従事者中堅職員研修 (アセスメント技術)

中堅

1日

集合

## 開催要項

### 目的

中堅職員が、自らの実践を振り返るとともに、支援に必要なアセスメント（事前評価）の視点を学び、社会福祉の現場で働く人の職業倫理と「仮説と検証」の方法を身につけることを目的とする。

### 目標

- ① 利用者(当事者)主体のケアを自らが振り返るための視点と力を身につける。
- ② 社会福祉の現場で働く人の職業倫理とは何か、なぜ必要なのかを日々の実践で対応するケースの検討を通して理解する

### 日程

令和5年12月14日(木)

### 受講料

4,800円(税込)

### 受講対象

県内の高齢・障害分野の社会福祉施設・事業所に勤務する職員で経験年数が概ね3年以上の中堅職員（管理者を除く）

### 定員

90名

### 申込締切日

令和5年11月30日(木)

### 会場

兵庫県福祉人材研修センター（神戸市中央区中山手通 7-28-33）

### 講師

稲松 真人 氏（兵庫県対人援助研究所 主宰）

<プロフィール>身体障害者療護施設に指導員として10年勤務、その後約15年間特別養護老人ホームで主任指導員、副施設長を経て施設長として勤務。2010年9月に退職し、兵庫県対人援助研究所を立ち上げ現在に至る。フリーランス講師として、人間関係や対人援助について講演や講義、ケアマネジャー等のスーパービジョン等を行う。介護福祉士、介護支援専門員。兵庫県や奈良県・和歌山県で介護支援専門員法定研修講師を務めている。兵庫県介護支援専門員協会相談役、神戸市ケアマネジャー連絡会相談役など要職多数。

### 申込・問合せ先

福祉人材研修センター 研修企画部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通 7-28-33

TEL：078-367-3001 / FAX：078-367-4522

## プログラム

日時	研修科目	研修内容
9:30	受付開始	
10:20	開講／オリエンテーション	
10:30 ～ 12:30	【講義】 アセスメントの基本を学ぼう	1 アセスメントとは何か 2 人を理解すること 3 援助職中心ではなく利用者（当事者）中心のアセスメントの視点と方法
	昼食休憩	
13:30 ～ 16:30	【演習・講義】 事例から学ぼう！ アセスメントの実践ポイント	高齢・障害者への支援事例を通して、アセスメントに必要な基本的な視点と方法を理解する
16:30	行動目標の設定／アンケート記入	
16:40	閉講	

### 事前課題（事例）の提出

本研修では、受講者からの提出事例に基づいた演習を実施します。事前課題の様式および提出方法については、受講決定の際に案内します。

<テーマ(予定)>

受講者自身が支援にあたって「困難さ」や「引っかけり」を感じるケース1つ。※現在支援が継続しているケースをまとめてください(困難な場合は、支援が終結した過去の事例でも構いません)。

### 申込方法及び受講決定

- ① 申込にあたっては、当研修センターが定める「研修実施基本方針」「研修受講ルール」が適用されますので、あらかじめ内容をご確認ください。申込が完了した場合は、これらに同意いただいたものとして取り扱います。
- ② 研修センターホームページの「研修の検索＆お申込み」からホームページ上でお申込みください。入力されたメールアドレスに「申込確認メール」が返送されますので、必ずご確認ください。
- ③ 受講の可否は、申込事業所宛に受講決定通知(文書)を郵送してお知らせします。
- ④ 受講料は、受講決定通知時に請求書(インボイス対応)を同送します。期限までにお支払願います。
- ⑤ 申込後のキャンセルを希望される場合は、研修企画部までご連絡ください。

### その他

申込が完了した場合は、下記に同意いただいたものとして取り扱います。

・演習等への活用及び参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として、氏名、所属名(事業所名・事業種別)を記載した「受講者名簿」を作成し、当日受講者に配布します。

### 【「研修実施基本方針」「研修受講ルール」をご確認ください】

兵庫県福祉人材研修センター(以下、研修センター)では、下記のとおり「研修実施基本方針」・「研修受講ルール」を定めて運営しています。

ご受講にあたっては、下記の「基本方針・受講ルール」が適用されますので、ご同意のうえ、お申し込みください。詳細は、当研修センターホームページをご確認ください。

【研修実施基本方針】

【研修受講ルール】

※それぞれの二次元バーコードを読み込むと、  
ホームページ内の各ページへアクセスが可能です



※できる限り、本センターホームページから申込みをお願いします。

令和 年 月 日

## 令和5年度 福祉従事者中堅職員研修(アセスメント技術)受講申込書 (FAX 用)

■下記の項目に必要事項をご記入ください。

(令和5年12月1日現在)

フリガナ			
氏名			
法人名			
勤務先 施設・事業所名			
勤務先住所 (受講決定送付先)		(〒 - )	
年齢層 (いずれかに○印)		・10歳代 ・20歳代 ・30歳代 ・40歳代 ・50歳代 ・60歳以上	
当該業務の 通算経過年数		年	職名
施設種別 (受講者が所属する種別を 1つ選択してください)	障 害	7 居宅介護 8 重度訪問介護 9 同行援護 10 行動援護 11 短期入所 12 療養介護 13 生活介護 14 自立訓練 15 就労移行・就労継続 16 共同生活援助 17 施設入所支援 18 相談支援 19 移動支援 20 福祉ホーム 21 地域活動支援センター	
	高 齢	22 養護老人ホーム 23 特別養護老人ホーム 24 軽費老人ホーム 25 老人福祉センター 26 デイサービスセンター 27 短期入所 28 在宅介護支援センター 29 老人保健施設 30 介護療養型医療施設・介護医療院 31 有料老人ホーム 32 居宅介護支援 33 認知症対応型共同生活介護 34 地域包括支援センター 35 小規模多機能型居宅介護事業所	
この研修で学びたい事項 (箇条書きで3項目程度) 【必須】			
連絡先	フリガナ		TEL
	担当者名		FAX
	E-mail 【必須】		
メールマガジン 登録	連絡先 E-mail を「兵庫県福祉人材研修センターメールマガジン」へ登録を希望される方は、 下記にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> メールマガジンへの登録を希望します		
受講後フォロー アンケートの 意向確認【必須】	終了3カ月後をめどに「受講後フォローアンケート」を上記の E-mail アドレスに送信します (回答時間は5分程度を想定)。回答への協力が難しい方は、下記にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 「受講後フォローアンケート」への回答を辞退します		
備考欄	上記以外で、研修受講時に配慮等が必要な事項がある場合は、この欄にご記入ください。		

\* 1事業所2名以上お申込みの場合は、受講申込者1人につき1枚ご記入ください。

# 申込キャンセル申出書

記入日:令和 年 月 日

兵庫県社会福祉協議会 福祉人材研修センター 研修企画部 御中

研修受講申込を行った下記の者について、申込をキャンセルしたいので申出します。

申込研修名			
施設・事業所名			
受講者氏名		受講番号	
連絡先 TEL			
キャンセル理由			

※ 「研修受講ルール」に基づき、研修日前日までに必要事項を記入のうえ、当研修センター宛 FAX(もしくはEメール)にてご連絡ください。

※ なお、研修日当日の欠席はキャンセル扱いとはなりません(返金対象となりません)。

(返金口座記入欄) ※受講料未納付の場合、下記の記入は不要です。

金融機関名							
支店名							
種別	普通 ・ 当座						
口座名義	フリガナ						
	口座名義人						
口座番号							

※ 振込手数料を差し引いた額を返金します。

※ 口座名義は、払込時の名義でお願いします。

※ ゆうちょ銀行の口座を希望される場合は、通帳見開き下部に記載してある振込用の店名・預金種目・口座番号(7ケタ)を記入してください。

FAX 送信先 : 078-367-4522

Eメール送信先 : [kensyu@hyogo-wel.or.jp](mailto:kensyu@hyogo-wel.or.jp)

※FAX(Eメール)を送信された後、到着確認のお電話をお願いします(電話:078-367-3001)

※申出書の到着確認のお電話をもって、キャンセル受付完了となります。